

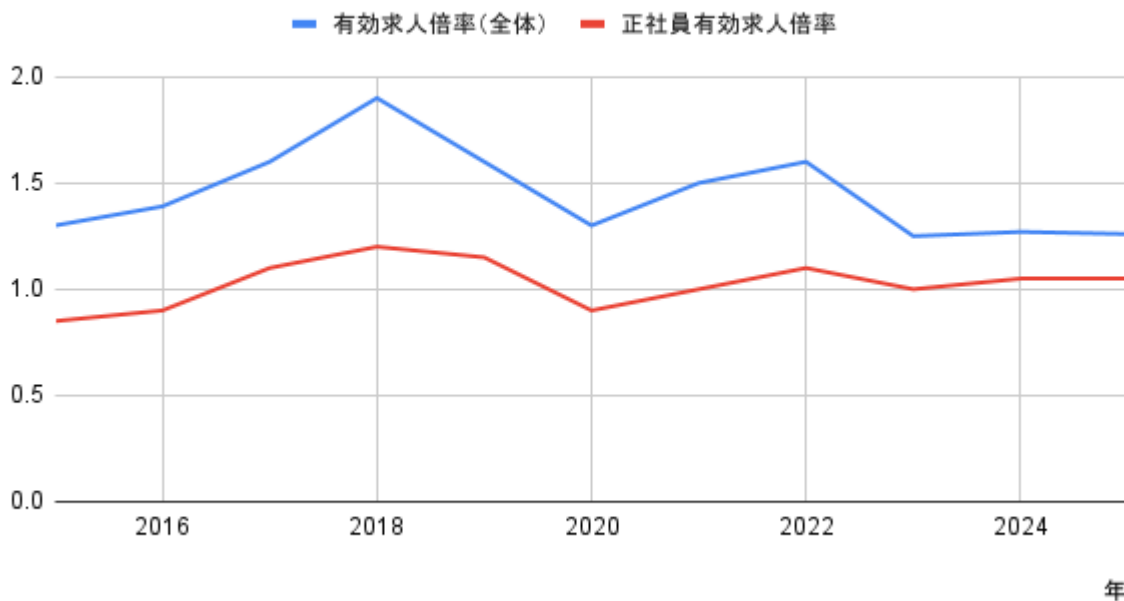
# 別紙: **GAFAM**が取り組む構造型面接を 日本の採用スタイルにあわせてアレンジした 『batonn』が提唱する「積み上げ型面接」について

株式会社リブセンス

## ■現在の採用面接の現状と企業が抱える悩み

現代の採用市場は、少子高齢化の進行や転職市場の活発化などを背景に、有効求人倍率、正社員有効求人倍率ともに過去10年間高水準を維持し、企業側が求職者に「選ばれる採用」へとシフトチェンジを迫られる採用難時代に突入しています。

有効求人倍率(全体)と正社員有効求人倍率



出所:厚生労働省—一般職業紹介状況(令和7年6月分)について  
[https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage\\_59944.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_59944.html)

オフラインによる採用面接は、候補者と面接担当者とのみの個別の環境で実施されることが多く、正確な記録の難しさや面接担当者の主観的な印象での評価などによってブラックボックス化しやすい状況でした。また、長く続いた買い手市場の影響から企業側が「選ぶ立場」として面接に臨むこともありました。

企業側の採用における「入社を志す候補者がいない」「求人に対して適切な候補者が集まらない」など課題は、企業側が「選ばれる」採用難時代においても、面接のあり方がアップデートされておらず、企業側が意図せず「選ぶ」面接を続けてしまっていることにあります。

## ■『batonn』の提唱する「積み上げ型面接」とは

従来の属人化しやすい面接では、申し送りや見極めの共有に時間がかかり、結果として次の面接で同じ確認を繰り返すことが少なくありません。そのため候補者は同じ質問を何度も受けるストレスを抱え、同時に面接の場で自社の魅力を伝える時間も削られ、入社意欲を十分に高められないという課題がありました。

面接回数を重ねるたびにリセットされてしまう属人化した面接から、「積み上げ型面接」に移行することで、これまで以上に求職者へのアトラクトに時間を割くことができ、求職者から選ばれる選考プロセスを実現することが可能となります。

「積み上げ型面接」はGoogleやAmazonでも取り入れられている構造化面接の手法を、リブセンスが日本企業の採用フロー向けにアレンジして、面接現場で使いやすくしたものです。『batonn』における「積み上げ型面接」では、従来の面接で担当者ごとにリセットされていた情報や、パーソナリティと組織へのマッチング度合いなどの定量化しにくい要素を、面接後に客観的かつ納得感のある構造化を行います。その結果、次の面接担当者は根拠となる発言とともに申し送りを引き継ぐことができ、面接の準備の負担や質問の重複が減るなど、構造化面接のメリットを享受しやすくなります。

従来は、次の面接担当者の「参考情報」に留まりがちだった申し送り情報をテクノロジーの活用により可視化し、面接担当者間の連携を強化することで、求職者との一貫性かつ連続性のあるコミュニケーションが可能となります。こうした取り組みにより、アトラクトを充実させることができたケースでは、1人あたりの内定承諾までに必要な面接回数を46%削減<sup>(1)</sup>することができています。

※(1)当社調べ

## ■『batonn』について (URL: <https://batonn.io/>)

『batonn(バトン)』は、企業の採用力を向上させるオンライン面接支援ツールです。面接の自動文字起こしやAI要約機能を活用し、候補者の発言をエビデンスとして蓄積することで、面接の属人化を防ぐ「積み上げ型面接」を実現します。

採用面接は担当者の感覚に依存しやすく、質問が重複したり候補者の見極めに時間が取られたりすることで、自社の魅力を十分に伝える「アトラクト」に手が回らないという課題があります。

batonnは、見極めの効率化と担当者間の連携を支援することで、企業が候補者へのアトラクトに注力できる環境を整えます。企業と候補者が互いに魅力を伝え合い、フェアで納得感のある採用体験の実現を目指しています。

■ 株式会社リブセンスについて(URL: <https://www.livesense.co.jp/>)

株式会社リブセンスは、「あたりまえを、発明しよう。」をコーポレートビジョンに掲げ、『マッハバイト』『転職会議』『転職ドラフト』『batonn(バトン)』『イエシル』などのサービスを展開しています。新しい“あたりまえ”の発明を通じて、より多くのお客様に、そして広く社会に必要とされる企業を目指しています。

- ・社名: 株式会社リブセンス
- ・所在地: 東京都港区海岸1-7-1 東京ポートシティ竹芝10F
- ・設立: 2006年2月8日
- ・資本金: 237百万円
- ・代表者: 代表取締役社長 村上 太一
- ・事業内容: インターネットメディア運営事業

本件に関する問い合わせ

株式会社リブセンス広報: 栗田

E-mail: [live-pr@livesense.co.jp](mailto:live-pr@livesense.co.jp) TEL: 080-4586-1593(栗田)